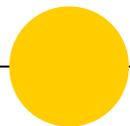




NPO法人せいぼ 英語科授業提案





提案者

山田 真人(やまだ まこと)

- 英国通信会社 Mobell Communications Limited
Japan Marketing Manager
- NPO法人せいぼ 理事長(アフリカ、マラウイ支援)
- 上智大学文学部英文学科 / 神学部神学科卒





提案内容

- 初級：中1～2(中3)
- 中級：中3～高2
- 上級：高3(高2)

**「直接的なやりとりを通して達成感と、
次のステップへのモチベーションを高めさせる」**

1

初級

中1~2(中3)

基本的な会話と資料作り

【初級の狙い】

“準備した資料を基に、
ネイティブと日本人のサポートの下、
コミュニケーションがとれる”



“



初級内容 / 時間割例

インプット(1時間)

- ・日本人によるテンプレート、
ワークシートの共有 (New Treasure をヒントにする)
- ・生徒による準備
- ・簡単な会話練習

【インプット例】

- ・アフリカの教育事情への質問を
テンプレートで整理
- ・質問を英語にし、会話練習

アウトプット(1時間)

- ・英国スタッフとの会話
- ・ワークシートの記入
- ・分からなかった表現や、反省を
振り返る時間をとる

【アウトプット例】

- ・英国スタッフに、学校の様子、
現地の様子を聞いてみる
- ・マラウイの中学、高校生と交流



初級内容(授業内容概要)

インプット

- ・NPO法人せいぼ日本人スタッフの自己紹介
- ・英国スタッフの紹介
- ・簡単な会話練習

【インプット例】

- ・事前に共有した英国スタッフの自己紹介スライドから、質問を考えてもらう。

※今後様子を見て、動画を前もって共有し質問を記載してもらえようにする。

アウトプット

- ・英国スタッフの事項紹介
- ・ワークシートの記入
- ・分からなかった表現や、反省を振り返る時間をとる
- ・次回に向けての準備 など

2

中級

中3～高2

英語でのインプットと、自分の意見の構築

【中級の狙い】

“英語での情報のインプットに挑戦し、
自分の意見をまとめて話せるようになる”



“



中級内容 / 時間割例

インプット(2時間)

- ・英国スタッフによるアフリカの貧困、教育事業の授業
- ・日本人スタッフと内容の整理、質問事項などをまとめる。
- ・簡単な会話練習
- ・興味の沸いた分野を日本語で調べ日本人スタッフと英語にする

アウトプット(1時間)

- ・英国スタッフとの会話
- ・貧困問題について、独自の意見見解を短く述べる。
- ・マラウイの中高生との交流(希望がある場合)
- ・日本人との意見交換など

3

上級

高3(高2)

英語でのインプットとリサーチ+独自見解と具体的行動

【上級の狙い】

“英語でのインプットとリサーチを経て、
自分の見解を構築した後、海外の課題に対して、
自分ができる行動を考える”



“



上級内容/時間割例

インプット(2時間)

- ・英語で社会的企業、チャリティについて説明を聞く
- ・自分の感想を日本人と整理する
- ・自分ができる企画、提案を考えてみる

アウトプット(1時間)

- ・英国スタッフ、マラウイ人に対して、自分の提案を話し、反応を分析。
- ・日本人と反省と、その後の具体化方法活動について考える

実践(任意)

- ・具体的な実践を、日本国内において関連NPO、企業と実施をする。

【実践例】

寄付型コーヒーの独自ブランディングと販売による寄付 など。

海外スタッフとの交流



【海外との連絡時間と方法】

・日本時間15:00～18:00で調整

(日本人スタッフとの時間は、日本時間で柔軟に調整可能)

・方法:

①ZOOM Call(その他)

②Google Classroomでの資料交換

③Google Docs / Slideでの協働



関連カトリック教育キャンパス





マラウイの中学 / 高校生との交流





関連する企業、NPO



Mobell
Communications
Limited
www.mobell.com/jp



NPO法人せいぼ
www.seibojapan.or.jp



JP2 IT & Leadership
Institute in Malawi
www.jp2lita.org



Warm Hearts
Coffee Club
www.charity-coffee.jp